

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2005 年 2 月 10 日 (10.02.2005)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2005/013418 A1

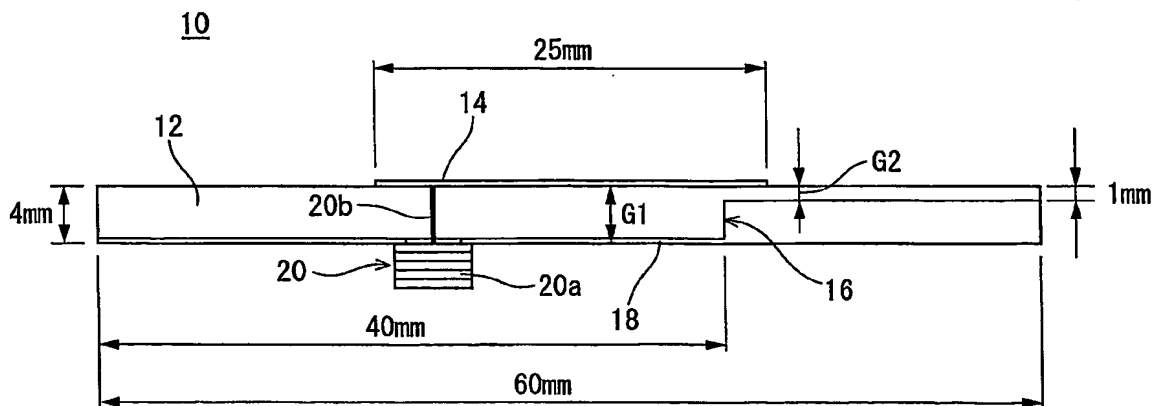
- (51) 国際特許分類⁷: H01Q 13/08
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2004/011330
- (22) 国際出願日: 2004 年 7 月 30 日 (30.07.2004)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2003-284755 2003 年 8 月 1 日 (01.08.2003) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 三洋電機株式会社 (SANYO ELECTRIC CO., LTD.) [JP/JP]; 〒5708677 大阪府守口市京阪本通 2 丁目 5 番 5 号 Osaka (JP). 三洋テレコミュニケーションズ株式会社 (SANYO TELECOMMUNICATIONS CO., LTD.) [JP/JP]; 〒5748534 大阪府大東市三洋町 1 番 1 号 Osaka (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 山本 鋭彦 (YAMAMOTO, Sadahiko) [JP/JP]; 〒5630017 大阪府池田

- 市伏尾台 1-14-18 Osaka (JP). 北谷 和弘 (KITATANI, Kazuhiro) [JP/JP]; 〒5600085 大阪府豊中市上新田 2-22-20-1203 Osaka (JP). 塩見 英久 (SHIOMI, Hidehisa) [JP/JP]; 〒5610884 大阪府豊中市岡町北 2-10-6-303 Osaka (JP).
- (74) 代理人: 山田 義人 (YAMADA, Yoshito); 〒5410044 大阪府大阪市中央区伏見町 2-6-6 タナベビル Osaka (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF,

[続葉有]

(54) Title: PATCH ANTENNA

(54) 発明の名称: パッチアンテナ



(57) Abstract: A patch antenna (10) comprising a dielectric substrate (12), and a patch conductor (14) and a ground conductor (18) formed on the opposite sides thereof. Since a step (16) is formed on the lower surface of the dielectric substrate, the interval of the patch conductor and the ground conductor is uneven in the longitudinal direction of the patch conductor. Consequently, the radiation efficiency and the antenna gain are varied in the direction and the directivity is asymmetric.

(57) 要約: パッチアンテナ (10) は、誘電体基板 (12) と、その両面に形成されるパッチ導体 (14) および地導体 (18) を含む。誘電体基板の下面には段差 (16) が形成され、したがって、パッチ導体の長さ方向においてパッチ導体と地導体との間隔が不均一となる。パッチ導体の長さ方向においてパッチ導体と地導体との間隔が不均一にすることによって、その方向の放射効率およびアンテナ利得が変化し、指向性が非対称となる。



BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN,
TD, TG).

2文字コード及び他の略語については、定期発行される
各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。

添付公開書類:

— 国際調査報告書